



学校だより 9月

横浜市立新井小学校
No. 536
令和5年8月31日
TEL 383-3455
FAX 381-7372

(URL <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/arai/>)

残暑厳しい中で

校長

明日から9月というのに暑い日が続いています。今年の夏休みは暑さとの闘いで、子どもも大人も外で元気に過ごすには厳しい状況でした。学校が始まって外での活動は制限がかかっていますが、子どもたちは明るく学校生活を送っています。マスクの着用は個人の判断に任されていますが、熱中症予防を最優先に声掛けをしています。引き続き、熱中症と感染症への対策をとりながら授業を行ってまいります。子どもたちの健康と安全を守るため、ご理解とご協力をお願いいたします。

この夏は、コロナが5類感染症になって初めての夏でした。世の中は、コロナ前の地域行事が戻り、全国各地でお祭りや花火大会などが行われました。私は、古新田地区の花火大会に職員やPTAとともにパトロールを兼ねて参加させていただきました。地区代表をはじめとして役員の皆さんが準備を進める中、次々と子どもたちが学校に集まってきました。役員の方々は予想を上回る参加者に嬉しい悲鳴をあげていました。多くの歓声とたくさんの笑顔が見られた花火大会に、夏のいい思い出をもらいました。そしてみんなで同じ体験をし、喜びや思いを共有できることはやはり素晴らしいということを改めて感じました。これからの学校生活の中でも子どもたちに「仲間との体験や思いを共有する機会」を数多く作っていきたいと思います。それが地域や学校を愛する子どもの育成に繋がると思うからです。

夏休み期間中に、プールの給水管工事や駐車場の整地など多くの工事を行いました。新井小学校は今年度55周年を迎えており、施設のあちらこちらが老朽化し、改修を行っています。校門近くの桜の木も古木となり、専門の方の指摘を受けて、倒れる前に伐採を行いました。新井の子どもたちをずっと見守り、美しい花を咲かせ春の喜びを感じさせてくれた桜の大木です。とても残念ではありましたが、安全には代えられません。子どもたちと近隣の皆様の安全を第一に考え対応しました。開校当時に地域の皆様が植樹してくださったものと聞いています。地域の皆様へのご報告が後になりましたことお詫びいたします。どうぞご理解ください。

前期のまとめの時期に入りました。横浜は「自ら学び 社会とつながり ともに未来を創る人」を育む教育に取り組んでいます。教員研修の一環である夏の教育課程では、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の観点からの学習活動の充実が求められました。本校でも、子どもが自分で学んでいけるように学び方を学ばせます。また、自分の考えをもつだけでなく、人と意見交流をすることで、より考えを深められるようにします。学校は一人ひとりの学びと集団としての学びを関連づけられる授業づくりに取り組みます。多様な子どもたち一人ひとりにあった最適な支援の在り方を考え実践しているところです。子どもたちには、残暑厳しい中ですが、健康に気を付けながら授業に前向きに取り組んでほしいと思っています。